大　学　院

博士前期課程・博士後期課程

理　工　学　研　究　科

総　合　情　報　学　研　究　科

環境イノベーション学研究科　（2027 年 4 月開設）

入 学 試 験 要 項

2026/2027

2026.9.25版

・学内推薦の入学試験要項は、成績基準確認後に対象者へのみ配布します。
・本要項は、学内推薦入試、渡日前入試、先導的留学生スカラシップ入試以外の入学試験受験のための内容となります。本要項以外の入試に関する情報は、本学 Web サイトで確認をしてください。
・本要項には、出願から入学手続までのすべての事項が記載してあります。出願前に必ず確認し、不備のないよう十分に注意してください。
・なお、本要項の内容等に変更・訂正等が生じた場合および、自然災害等の特別措置が生じた場合は、本学 Web サイトに随時掲載します。
・大学院入試はインターネット出願で行います。本学 Web サイトから「操作手順」に従って出願してください。出願登録は出願開始日の 3 日前から可能です。なお、合格後の各種登録手続、申請もインターネットを利用できる環境が必要となりますので、ご準備ください。

インターネット出願はこちらのアドレスから
▸▸▸ https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/

TOYO UNIVERSITY

東洋大学

――― 目　　次 ―――

入試日程・手続等

入 学 定 員 等 …… 1
入 試 日 程 …… 2
専攻別アドミッションポリシーについて（入学者の受入れに関する方針）…… 3
出 願 資 格 …… 5
出願資格の事前審査 …… 6
出 願 手 続 …… 6
受験上の注意事項 …… 10
試験当日、交通機関に乱れが生じている場合 …… 10
学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項 …… 10
受験生の皆さんへお願い …… 10
試験時間中の注意事項 …… 11
合格発表・入学手続 …… 12
在 留 資 格 …… 12
長期履修制度について …… 12
授業料後払い制度について …… 12
東洋大学ローンについて …… 13
納　付　金 …… 13
入学手続後の入学辞退と納付金の返還について …… 13

選考方法・試験時間・科目等

理工学研究科博士前期課程及び博士後期課程 …… 14
総合情報学研究科博士前期課程及び博士後期課程 …… 16
環境イノベーション学研究科博士前期課程及び博士後期課程 …… 18

出願書類一覧 …… 20
アクセスマップ・川越キャンパス案内図

【個人情報の取り扱いについて】

出願に際して提出された住所、氏名、その他の個人情報は、①出願受付、②入学試験実施、③合格発表、④入学手続、⑤入学前の事務教育等と、これらに付随する事項を目的として使用します。なお、これらの業務の一部を、東洋大学が指定した業者に委託します。業務委託にあたり、委託先に対して、提供して頂いた個人情報を提供することがあります。

他の研究科の入試要項および科目等履修生・大学院研究生・外国人研修生の出願についての入試要項は、別に作成しております。希望者は下記宛にお問い合わせください。

文学、社会学、法学、経営学、経済学、国際学、国際観光学研究科
・・・入試部入試課　TEL.03-3945-7272　MAIL.mldaig-ad@toyo.jp

理工学、総合情報学、環境イノベーション学研究科
・・・川　越　事　務　課　TEL.049-239-1313　MAIL.mlkdaigakuin@toyo.jp

生命科学研究科、食環境科学研究科
・・・朝　霞　事　務　課　TEL.048-468-6311　MAIL.mllfinkyomu@toyo.jp

社会福祉学、ライフデザイン学、健康スポーツ科学研究科
・・・赤羽台事務課（WELLB HUB-2）　TEL.03-5924-2164　MAIL.mlags@toyo.jp

情報連携学研究科
・・・赤羽台事務課（INIAD HUB-1）　TEL.03-5924-2612　MAIL.ml-iniad-em@toyo.jp

研究科・専攻・入学定員

2026 年秋入学

研　究　科	専　　攻	博士前期課程	博士後期課程	長期履修	授業形態	入学時期
理工学研究科	機能システム専攻	15 名	3 名	有	昼間開講 セメスタ制 (授業半年完結)	秋入学
	電気電子情報専攻	11 名	3 名			
	応用化学専攻	12 名	3 名			
	都市環境デザイン専攻	8 名	―			
	建築学専攻	14 名	―			
	建築・都市デザイン専攻	―	3 名			
総合情報学研究科	総合情報学専攻	15 名	3 名			

※環境イノベーション学研究科は、2027 年 4 月開設予定のため、2026 年秋入学はできません。

2027 年 4 月入学

研　究　科	専　　攻	博士前期課程	博士後期課程	長期履修	授業形態	入学時期
理工学研究科	機械工学専攻※	20 名	3 名	有	昼間開講 セメスタ制 (授業半年完結)	4 月入学
	電気電子情報専攻	13 名	3 名			
	応用化学専攻	14 名	3 名			
	都市環境デザイン専攻	12 名	―			
	建築学専攻	14 名	―			
	建築・都市デザイン専攻	―	3 名			
総合情報学研究科	総合情報学専攻	22 名	3 名			
環境ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝ学研究科	環境イノベーション学専攻	20 名	4 名			

※機能システム専攻から機械工学専攻への名称変更並びに各専攻の入学定員変更は設置届出中のため、内容が変更になる場合があります。掲載内容に変更が発生した場合は、本学 Web サイトで速やかにお知らせいたします。

・長期履修制度の申請方法等詳細はホームページ
https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/long/でご確認ください。
※環境イノベーション学研究科へ出願希望で、長期履修制度を希望する方は川越事務課までお問い合わせください。

入試日程

2026 年秋・2027 年 4 月の入学試験の日程は下記のとおりですが、詳細については、各研究科の入試内容 を参照してください。

【博士前期課程、博士後期課程】一般入試・社会人入試・外国人留学生入試

2026 年秋入学のための入試

◆2026 年 8 月試験◆

研究科	専攻	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
理工学 総合情報学	全専攻	2026 年 7 月 3 日(金)～ 7 月 9 日(木)	2026 年 8 月 29 日(土)	2026 年 9 月 3 日(木)	2026 年 9 月 3 日(木)～9 月 8 日(火)

2027 年 4 月入学のための入試

◆2026 年 8 月試験◆

研究科	専攻	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
理工学 総合情報学 環境イノベーション学	全専攻	2026 年 7 月 3 日(金)～ 7 月 9 日(木)	2026 年 8 月 29 日(土)	2026 年 9 月 10 日(木)	〔第１次手続〕 2026 年 9 月 10 日(木)～9 月 16 日(水) 〔第２次手続〕 2027 年 2 月 26 日(金)～3 月 4 日(木)

◆2027 年 2 月試験◆

研究科	専攻	出願期間	試験日	合格発表日	手続期間
理工学 総合情報学 環境イノベーション学	全専攻	2027 年 1 月 5 日(火)～ 1 月 13 日(水)	2027 年 2 月 13 日(土)	2027 年 2 月 26 日(金)	2027 年 2 月 26 日(金)～3 月 4 日(木)

※2027 年秋入学以降の入試については、2027 年度発行の入学試験要項にてお知らせします。

専攻別アドミッションポリシー（入学者の受入れに関する方針）について

研究科	入学者に求める能力・資質・適性等
理　工　学	理工学研究科では、本学の建学の精神である「諸学の基礎は哲学にあり」を重視するとともに、理学に基づいた基礎的な自然科学の法則や考え方を理解し、それを科学・技術の分野に応用することにより、環境と調和のとれた高度な専門能力・創造力・人間性豊かな倫理観を備えた人材を養成する。博士前期課程においては高度な専門的職業人材および教育者の養成、博士後期課程においては研究者の養成に重点をおく。 理工学研究科が望む学生像 理工学研究科では、設立の趣旨、教育理念・目標に基づき、次のような人材を求める。 ・理工学研究科が掲げる理念と目的に共感し、これを遂行するための基本的能力と意欲をもつ人。 ・自然科学分野における基礎的な教養を身につけており、かつ特定の専門分野において十分な基礎学力を備えている人。また、それらをもとに論理的に思考する姿勢と能力をもっている人。 ・創造的に新しい世界を開拓しようとする意欲と実行力に満ちた人。 ・研究活動に必要な英語力、コミュニケーション能力を身につけている人。 ・積極的に研究課題に取り組む意欲と探究心に溢れている人。

	専攻名	専攻でのアドミッション・ポリシー(求める学生像)
博士前期課程	機能システム（2026 年秋入学） 機械工学（2027 年 4 月入学）	材料力学・熱力学・流体力学・機械力学・制御工学・計測工学を基礎とする機械工学の基礎的学力を有し、問題設定・解決能力を修得することに強い意欲を有する者。
博士前期課程	電気電子情報	エネルギー・制御、エレクトロニクス、情報通信などの専門分野における基礎的な学力を有し、問題設定・解決能力を修得することに強い意欲を有する者。
博士前期課程	応用化学	化学と専門英語の基礎学力を十分に持ち合わせ、勉学および研究に情熱と意欲を有する者。
博士前期課程	都市環境デザイン	土木工学・環境学などの専門領域における基礎的な学力を有し、問題設定・解決能力を修得することに強い意欲を有する者。
博士前期課程	建築学	建築学・都市工学・環境学の専門領域における基礎的な学力を有し、先端の知識と技術、建築設計手法、マネジメント手法を体系的に修得することに強い意欲を有する者。
博士後期課程	機能システム（2026 年秋入学） 機械工学（2027 年 4 月入学）	機械工学の基盤をなす材料力学・熱力学・流体力学・機械力学・制御工学・計測工学の各分野の応用もしくは融合的領域における専門知識と創造的な研究能力を有し、問題設定・解決能力および問題解決に向けてのリーダーシップを備えることに強い意欲を有する者。
博士後期課程	電気電子情報	エネルギー・制御、エレクトロニクス、情報通信の各分野、あるいはそれらの境界領域や融合領域における確かな知識と研究能力を有し、問題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えることに強い意欲を有する者。
博士後期課程	応用化学	化学と英語の学力を十分に持ち、新規の学問分野にチャレンジできる積極性と十分な基礎学力を有する者。
博士後期課程	建築･都市デザイン	建築学・土木工学・都市工学・環境学などの専門領域における確かな知識と研究能力を有し、課題設定・解決能力および問題解決へ向けてのリーダーシップを備えることに強い意欲を有する者。

研究科	入学者に求める能力・資質・適性等
総合情報学	〔博士前期課程〕 入学希望者の志願分野に応じて、総合情報学における３つの分野（システム情報、メディア情報、心理・スポーツ情報）別に適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、面接、口頭試問、プレゼンテーション、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。 （１）　専門知識を実際の問題に適用する過程を通じて人間的に成長するとともに、以って総合情報学の確立に貢献する意欲のある者 （２）　自らの研究分野を説明できる日本語または英語のコミュニケーション能力及び情報処理技術を応用する能力のある者 （３）　総合情報学に関わる専門分野の知識のある者 〔博士後期課程〕 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、面接、口頭試問、プレゼンテーション、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。 （１）　総合情報学の発展に寄与したいという意欲のある者 （２）　必要に応じてプログラムが書ける情報処理能力、日本語または英語で論文を執筆する能力及び研究を遂行する能力のある者 （３）　総合情報学の分野に関わる社会背景や関連分野の広い知識のある者

研究科	入学者に求める能力・資質・適性等
環境イノベーション学	【博士前期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。 （１）グリーン・デジタル社会を実現する環境創造力と、その社会実装の実現に資する科学コミュニケーション能力により課題を解決する意欲を有する者。 （２）地域から地球規模の多様な環境問題の解決に向けて、幅広い学問分野に対する関心を持ち、あるべき社会のビジョンについて考える意欲を有する者。 （３）設定したビジョンに対する課題や解決策を考え、実現に向けて取り組む意欲を有する者。 （４）設定したビジョンや提案した解決策について、研究者、企業、行政、地域住民等と対話・調整する意欲を有する者。 （５）大学院での修学に必要な基礎学力を有する者。 【博士後期課程】 入学希望者の特性に応じた適切な方法で多様な入学者選抜試験を実施し、筆記試験、面接、書類選考等を通じて、以下の資質や能力を示した者を受け入れる。 （１）グリーン・デジタル社会を実現する、幅広い環境科学の見識と先進的な環境科学の探究力を有し、社会実装に向け自ら牽引していく意欲を有する者。 （２）地域から地球規模の多様な環境問題の解決に向けて、幅広い知識を論理的に整理でき、課題解決を志向したビジョン設定を主体的に進める意欲を有する者。 （３）設定したビジョンに対する課題や解決策を提案し、実現に向けて主体的に取り組む意欲を有する者。 （４）設定したビジョンや提案した解決策について、研究者、企業、行政、地域住民等と対話・調整することで、自ら社会実装を図る意欲を有する者。 （５）環境科学分野における高度な知識と自立した研究活動を推進する情熱と意欲を有する者。

出　願　資　格

注意 本大学院では学則により二重学籍を禁止しています。他の大学または大学院等（本学学部・大学院や日本語学校含む）に正規生として在籍されている場合、大学院入学までに卒業か修了、または退学（出願資格に係る学位をすでに有する場合）する必要があります。

１．博士前期・修士課程

博士前期課程に出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者です。

(1) 大学を卒業した者および卒業見込の者
(2) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者および修了見込の者
(3) 外国の大学において、修業年限が 3 年以上である課程を修了することにより、学士の学位に相当する学位を授与された者および授与される見込みの者
(4) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者および修了見込の者
(5) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
(6) 大学に 3 年以上在学した者で、本大学院において、所定の単位を優秀な成績をもって修得したものと認めた者
(7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時までに 22 歳に達した者（※）

※3 年制大学（専科大学）は学士に相当する学位が授与されないため、研究分野に関連する経歴（職歴、研究歴または学修歴）がない者は、個別の入学資格審査による事前審査の出願を認めません。

２．博士後期課程

博士後期課程に出願することのできる者は、次のいずれかに該当する者です。

(1) 修士の学位や専門職学位を有する者および授与される見込の者
(2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者および入学時までに授与される見込の者
(3) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位または専門職学位に相当する学位を授与された者および入学時までに授与される見込の者
(4) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）
(5) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時までに 24 歳に達した者

３．外国籍の方の出願資格

(1) 在留資格が「出入国管理及び難民認定法」による「短期滞在」の者は、4 月入学の場合は 2 月入試を、秋入学の場合は 8 月入試を受験できません。

(2) 海外の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の外国籍の志願者（※）については、日本学生支援機構が実施している「日本留学試験（日本語）」（記述を除く）において 320 点以上の取得が出願要件となります。出願締切日より遡って 2 年以内に受験した試験の得点を対象とし、出願締切日までに結果が出ている 1 回分の「成績確認書」を提出してください。日本留学試験の成績結果は日本学生支援機構に照会します。
（※）日本国以外の国籍を有する者で、一般入試、社会人入試、外国人留学生入試の志願者

以下の方は、上記（2）の日本語能力に関する証明書は不要です。
・English Track Curriculum 志願者
・日本国内の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の志願者

出　願　資　格　の　事　前　審　査

■事前審査とは

P5 の「出願資格」のうち下記に該当する者が、東洋大学「大学院入学試験」の出願をするにあたり、事前に審査を受けなければならない制度です。下記に該当する者は、この事前審査に合格した場合に限り、理工学研究科は「一般入試」、総合情報学研究科は「一般入試」、「社会人入試」、「外国人留学生入試」、環境イノベーション学研究科は「一般入試」、「社会人入試」、「外国人留学生入試」の出願が認められます。

○博士前期課程の場合・・・出願資格（1）～（6）
○博士後期課程の場合・・・出願資格（1）～（4）
に**該当しない**が、研究分野に関連する経歴（職歴、研究歴または学修歴）を有するもの

※なお、博士前期の出願資格(1)～(6)、博士後期課程の出願資格(1)～(4)に該当する者は、東洋大学大学院入学試験に出願するにあたって以下の「事前審査」の手続をとる必要はありません。

■提出期限

受験希望試験の実施月	提出期限
2026 年 8 月	2026 年 6 月 2 日（火）
2027 年 2 月	2026 年 11 月 6 日（金）

■提出方法

・事前審査提出書類一式を、本学宛に「書留・速達」で郵送してください（消印有効）。
・封筒の表書きに「事前審査書類在中」と朱書きしてください。
・郵送以外の出願は受け付けません。なお、日本国内からの郵送のみ受け付けています。

■問い合わせ先・審査書類の提出先

〒350-8585 埼玉県川越市鯨井 2100 東洋大学川越事務部川越事務課 大学院担当
事前審査の必要がある者は、書類提出の前に、メール（mlkdaigakuin@toyo.jp）でお問い合わせください。

■提出書類

「出願資格事前審査申請書」と必要な「添付書類」を提出してください。
本学大学院入試 Web サイト https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/ の「入試情報（川越キャンパス）」からファイルをダウンロード・プリントアウトしてください。
※必要な「添付書類」は、申請する研究科の「出願資格事前審査申請書」の記載を参照してください。
※事前審査で提出された書類、証明書は返却いたしませんので、ご注意下さい。

出　願　手　続

出願にあたっては、**「インターネット(web)入力」、「出願書類の郵送」、「入学検定料の振込」**の全ての手続が必要となります。「インターネット(web)入力」を行うには、本学 Web サイトより、「マイページ」利用者登録が必要です。また、日本国内でのインターネット環境を使用することが前提となります。「出願書類の郵送」、「入学検定料の振込」は日本国内からのみ可能です。海外在住の場合、日本国内に代理人を立てて、手続きを代行してもらってください。

【受験上の配慮の希望について】
病気・負傷や障がい等（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、病弱、発達障がい等）のために、入学試験の受験に際して配慮を希望する場合（例：日常的に使用している補聴器の使用、松葉杖の使用、車椅子等を使用して受験すること、座席位置の配慮、試験時間に関する配慮等）は、試験会場設定や他の配慮内容との関係から、出願手続前の事前相談により、個々の症状や状態等に応じた配慮内容を協議のうえ決定します。配慮の希望がある場合は、必ず出願手続前に川越事務課へご相談ください。

1. 出願書類

出願書類は研究科・専攻・試験区分によって異なりますので、必ず《P.20- P.21》の出願書類一覧で確認してください。

本学所定用紙に関しては本学 Web サイト https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/ の「入試情報（川越キャンパス）」のページに掲載されている書式を使用してください。
出願書類に不備がある場合には受理しませんので、十分留意してください。なお、出願書類に確認事項が生じた際は、出願時に登録したメールアドレスまたは電話番号にご連絡します。

(1) 志願票①・②・③ ※③は外国籍の方のみ（①②③はインターネット画面から出願登録後に印刷できます）

○【マイページ】にログイし、出願登録後、志願票①②③を印刷してください。入学検定料は、P.9 の「入学検定料」の項目をよく読んでお支払いください。
○氏名等の表記は JIS の第 2 水準とします。（例：髙→高、斎→斉、邊・邉→辺など）
○顔写真については、志願票①・②の所定の場所に、以下の点を注意し、それぞれ貼付してください。
・出願時点から 3 ヶ月以内に撮影したもので、たて 4cm×よこ 3cm の上半身（肩から上）・脱帽・正面・背景の無い光沢カラー写真（服装自由）
・加工されたもの、絹目仕上げ（つや消し）、白黒写真、スナップ写真は不可
・受験時にメガネ等を着用する者は、メガネ等を着用して撮影したもの
・裏面に、志願票に印字された整理番号、氏名を記入してください。（裏面がシールの場合記入なし可）
・入学後、学生証用として大学院修了まで使用します。

(2) **履歴調書**（本学所定用紙）
(3) **調査書**（本学所定用紙）
(4) **入学後の研究計画書**（本学所定用紙）志願者は全員、入学後の研究計画書を提出してください。
(5) **在職証明書**（本学所定用紙）
本学所定用紙以外の書式での提出も認めます。ただし、記載内容については本学所定用紙の書式に準じて作成してください。
(6) **機関承諾書**（本学所定用紙）
在職している官公庁、企業等により作成（機関名の印には社判を押印）、厳封で提出ください。
(7) **受入教員承諾書**（本学所定用紙）
本学所定用紙以外の書式での提出も認めます。ただし、記載内容については本学所定用紙の書式に準じて作成してください。
＜研究指導希望教員との連絡窓口＞
こちら（https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/kawagoe/#SEC05）の流れに沿って、以下のメールアドレス宛に面談申込期限までにメールを送信してください。
理工学研究科・総合情報学研究科・環境イノベーション学研究科：mlkdaigakuin@toyo.jp

○研究指導希望教員との面談申込期限

受験希望試験の実施月	面談申込期限
2026 年 8 月	2026 年 6 月 19 日（金）
2027 年 2 月	2026 年 12 月 7 日（月）

※面談申込期限を過ぎての申込については、一切対応できませんのでご注意下さい。

(8) 各種証明書（いずれも最新の内容が記載された紙の原本）

■＜日本国内の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の場合＞

【博士前期課程・修士課程志願者】
・最終出身大学学部の「成績証明書」と「卒業（見込）証明書」
・大学院を修了（見込）している場合は、大学院の「成績証明書」と「修了（見込）証明書」も提出してください。
【博士後期課程志願者】
・最終出身大学院の「成績証明書」と「修了（見込）証明書」

■＜中国の大学・大学院を卒業または修了の場合＞

【博士前期課程・修士課程・博士後期課程志願者】
・CHSI（中国高等教育学生信息網）から申請し、CSSD（教育部学生服务与素质发展中心）から東洋大学川越事務部川越事務課大学院担当（mlkdaigakuin@toyo.jp）へ出願期間中にメールでの提出に限り有効とします。
［成績証明書］英語の「Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript」
［卒業証明書／修了証明書］英語の「Online Verification Report of Higher Education Qualification Certificate」
［学位証明書］英語の「Online Verification Report of Higher Education Degree Certificate」
・大学・大学院発行の証明書やその翻訳は出願書類として認められません。

■＜海外（中国を除く）の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の場合＞
および
■＜中国の大学・大学院を卒業見込または修了見込の場合＞

【博士前期課程・修士課程志願者】
・ 最終出身大学学部の履修した科目のすべての成績が記載された「成績証明書」、「卒業（見込）証明書」および「学士学位証明書」
・ 大学院を修了（見込）している場合は、大学院の「成績証明書」、「修了（見込）証明書」および「修士学位証明書」も提出してください。

【博士後期課程志願者】
・ 最終出身大学院の履修した科目のすべての成績が記載された「成績証明書」、「修了（見込）証明書」および「修士学位証明書」

※卒業・修了見込の場合、学位証明書は不要です。

▸ 各証明書は、日本語または英語で作成された原本を提出してください。
日本語または英語以外の言語で作成された証明書を提出する場合は、証明書（原本）に下記①・②の書類（原本）を添付してください。
① 日本語または英語による翻訳
② ①の翻訳証明（大使館等公的機関による証明。または日本語学校・翻訳会社による学校・会社の公印が押された証明）。
▸ 各証明書の原本が提出できない場合は、その国の機関（大使館等 ※ただし中国については中国国内の公証処）にて各証明書のコピーおよび翻訳が原本と相違ない旨の証明を受け提出してください。

- 東洋大学の学部（通信教育課程・短期大学を除く）から大学院へ進学する場合、ならびに東洋大学の大学院博士前期（修士）課程から博士後期課程に進学する場合は入学金（入学申込金）が免除となります。その証明として、東洋大学が最終学歴でない場合も必ず東洋大学の卒業（見込）・修了（見込）証明書を提出してください。
- 編転入をしている場合は、最終出身大学の成績証明書・卒業（見込）証明書だけでなく、編転入前の大学の成績証明書・在籍期間がわかる書類（成績証明書に在籍期間が記載されていれば不要）も併せて提出してください。
- 改姓している方は、戸籍抄本等改姓が確認できる証明書を提出してください。
- 提出された各証明書の発行大学・大学院に証明内容の照会をする場合があります。

(9)英語能力証明書について

各研究科及び各専攻で利用する英語外部試験の英語能力証明書が異なりますので、「P14～P19」および『P.20- P.21「出願書類（英語能力証明書について）』を確認して下さい。

(10)【日本語能力に関する証明書】

海外の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の外国籍（※）の志願者については、日本学生支援機構が実施している「日本留学試験（日本語）」（記述を除く）において 320 点以上の取得が出願要件となります。出願締切日より遡って 2 年以内に受験した試験の得点を対象とし、出願締切日までに結果が出ている 1 回分の「成績確認書」を提出してください。日本留学試験の成績結果は日本学生支援機構に照会します。

・8 月入試： 2024 年度 第 2 回、2025 年度 第 1 回、第 2 回 の試験結果（記述を除く）のうち 1 回分
・2 月入試： 2025 年度 第 2 回、2026 年度 第 1 回、第 2 回 の試験結果（記述を除く）のうち 1 回分
（※）日本国以外の国籍を有する者で、一般入試、社会人入試、外国人留学生入試の志願者

以下の方は、上記（10）の日本語能力に関する証明書は不要です。
・English Track Curriculum 志願者
・日本国内の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の志願者

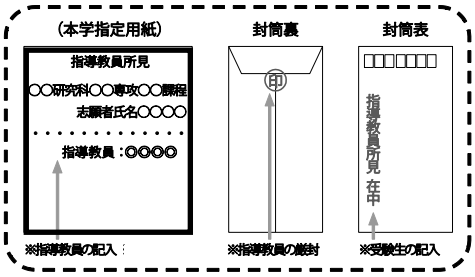
(11)【外国籍の志願者のみ】在留カードの両面コピー

・試験日まで有効な在留資格・在留期間が記載されているもの。
・在留カードの両面コピーは、両面の情報すべてが見切れることなくコピーされていることを確認すること。
※在留カードを更新中の場合は、更新中であることを証明するものとして、「出入国在留管理庁の申請番号・受付年月日・申請者名」を確認できる次の書類の提出が必要です。「出入国在留管理庁発行の申請受付票（コピー）」、「在留申請オンラインシステムの申請受付メール」、「日本語学校が代理申請したことを示す書類（コピー可）」のいずれかを提出してください。

(12)指導教員所見（本学所定用紙）海外の大学を卒業した外国籍の方は不要

1. 受験生は用紙（A4 サイズ：1 枚）と封筒（サイズ指定無し：1 通）を準備し、研究科名や氏名等を記入してください。
2. 指導教員に用紙と封筒を渡し、所見の作成を右記の図を参考にお願いしてください。
3. 指導教員が所見作成、封筒に入れて厳封したものを受け取ってください。
4. 受け取った所見入り封筒は、開封せずに出願書類に同封して提出してください。

※ 指導教員所見の作成は、学部卒業者：卒論、博士前期・修士課程修了者：修論担当教員のいずれかに依頼してください。
※ 指導教員所見の提出ができない場合は、その理由を記載した用紙を提出してください。



■健康状況
出願書類として、健康診断書の提出は必要ありません。ただし、疾病・疾患および障がいなどのために、大学院生活に支障があると考えられる場合、または、日常的に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験するなど、受験上特別な措置を希望する場合は、出願手続前に各キャンパスの入試に関する問い合わせ先まで相談してください。

2. 入学検定料 ……35,000 円

※納入期間は出願期間を確認し、その期間内に納入してください。

(1) 入学検定料はインターネット出願登録後、最寄りのコンビニエンスストア（セブン-イレブン・ローソン・ファミリーマート・ミニストップ・デイリーヤマザキ・セイコーマート）またはペイジー（「Pay-easy」マークのある全国のゆうちょ銀行や各銀行等の ATM）、クレジットカードで出願期間内に納入してください。
(2) 入学検定料の納入の際には、入学検定料の他に決済手数料等が別途かかります。
(3) 国内・国外を問わず、金融機関の窓口での取り扱いは行いません。（海外から出願する際はクレジットカードをご利用ください）。また、大学窓口での受け付けも行いません。
(4) 家族や知人が代理で手続をする場合も、必ず志願者本人の情報を入力してください。
(5) コンビニエンスストアでの支払いは、土日・祝日問わず、営業時間内であればいつでも可能です。ただし出願期間最終日のインターネット出願サイトでの登録は 23：00 までとなりますので、ご注意ください。
(6) 出願期間内に入学検定料の納入が完了しても、出願書類の消印が出願期間最終日を過ぎている場合は、受験できません。
(7) 入学検定料収納証明書（領収書等）は必ず保管してください。収納証明書、領収書等のコピーを送付する必要はありません。
(9) 一旦納入された入学検定料は事情の如何にかかわらず返還いたしません。ただし、返還対象の①②③のいずれかに該当する場合は返還の対象となります。返還を希望する場合は、申請期間中に手続きを行ってください。

返還対象
①入学検定料を納入したが、志願票を郵送しなかった場合。
②入学検定料を納入して志願票を郵送したが他の出願書類に不備等があり、出願が受理されなかった場合。
③大学が受験を認めなかった場合。
詳しくは、本学Webサイト(https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/return/)をご確認ください。

3. 出願方法

◎出願手続の流れは、次の URL（https://www.guide.52school.com/guidance/net-toyo-gs/）をクリックし、「東洋大学大学院 2026/2027 年度インターネット出願ガイダンス」のページをよくお読みください。
◎出願書類一式を本学宛に「書留・速達」で郵送してください。（消印有効）
◎郵送以外の出願は受け付けません。なお、日本国内からの郵送のみ受け付けています。
◎封筒は市販の角２号（所定用紙（Ａ４）を折らずに封入できるサイズ）を用意し、インターネット出願完了後に印刷できる所定の封筒貼付用宛名シートを表面にしっかりとのり付けしてください。
◎出願書類一式が角２号封筒に入らない場合は、封入可能な封筒あるいは箱等を用意し、所定の封筒貼付用宛名シートを表面にしっかりとのり付けして、郵送してください。
（なお、宛名シールが貼れないため、レターパックは使用しないでください）
◎封筒に封をする前に必要書類が全て揃っているかを「出願書類チェックリスト」で必ず確認してください。
◎必ず入学検定料を納入した後、出願してください。出願書類が郵送されても入学検定料の納入がない場合、または入学検定料が納入されても、出願書類の郵送消印日が出願期間を過ぎている場合は、受験できません。

4. 出願の際の注意事項

※出願書類および入学検定料は、返還いたしません
※出願後の研究科・専攻の変更（コースが明示されている専攻のコース変更も含む）および受験科目（選択）等の変更は一切認めません
※すべての出願書類が揃わないと受験できません
※出願書類に虚偽の記載をした者は、入学後においても遡って入学を取り消すことがあります。

5. 受験票について

- 受験票は全員の出願書類の審査終了後、「マイページ」から確認できるようになります。
- 受験票の送付は行いませんので、各自で印刷し、試験日当日に必ず持参してください。
- 試験日の２ 日前になっても「マイページ」から受験票を印刷することができない場合は、下記までお問い合わせください。

川越事務部川越事務課
TEL.049-239-1313　〈受付時間〉（月）～（金）9：30～13：00　14：00～16：45、（土）9：30～12：45
※日曜・祝祭日は取り扱いいたしません。

受験上の注意事項

1. 試験会場
   (1) 理工学研究科、総合情報学研究科、環境イノベーション学研究科…川越キャンパス（埼玉県川越市鯨井 2100）
   (2) 試験会場は受験票で確認して下さい。
   (3) 試験開始から 20 分以内の遅刻に限り、受験を認めます。
2. 受験票を必ず持参してください。試験開始前に受験票の提示が必要となります。受験生の付添者は試験教室内に入室できません。
3. 受験票を紛失または忘れた場合は、試験当日、早めに試験会場に行き、仮受験票の交付を受けてください。仮受験票の交付場所は試験実施本部となりますので試験当日に、申し出ください。
4. 試験教室では、すべて試験監督者の指示に従ってください。また試験会場・試験教室において、他の受験生に迷惑となるような行為は禁止します。従わない場合は不正行為とみなし退室させることがあります。
5. 専門科目では、関数機能付電卓の持込は可能です。
6. 各研究科の面接については、監督者から指示を受けてください。
7. 志願者数により、面接開始時間が変更となる場合があります。その際は受験票に記載してお知らせします。
8. 試験会場での携帯電話・スマートフォンの使用を禁止します。入室前に予め電源をお切りください。
9. 試験会場に時計はありません。時計(時計機能だけのもの)を持参してください。（携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末・IC レコーダー等の電子機器類を時計代わりに使用することはできません）なお、時計の貸し出しは行っていません。
10. 筆記用具の貸し出しは行っておりません。筆記試験を受験する場合は、必ずご用意ください。

試験当日、交通機関に乱れが生じている場合

試験当日、台風の接近・雪などの天候不良、事故・地震等などにより交通機関の乱れが生じている場合でも、まず試験会場に向かってください。本学では追試験・再試験は行いません。

各試験会場への主要公共交通機関（バス・自動車を除く）の乱れなどにより、多数の受験者が入学試験開始後に間に合わないと大学が判断した場合に限り、試験開始時刻を遅らせることがあります。

ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

詳細については措置内容が決定後、本学大学院Webサイト（https://www.toyo.ac.jp/academics/folder/gstop/）に随時掲載しますので、各自ご確認をお願いします。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

入学試験実施にあたり、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）の蔓延が確認された場合、関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合があります。

また、感染症に罹患し治癒していない受験生が確認された場合、同じく関係行政機関等の対応を考慮した上で、試験実施について具体的な措置をとる場合もあります。

なお、試験実施について措置がとられた場合でも、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。詳細については措置内容が決定後、本学大学院 Web サイト https://www.toyo.ac.jp/academics/folder/gstop/に随時掲載しますので、各自ご確認をお願いします。

受験生の皆さんへお願い

(1) 入学試験会場での感染症（(新型コロナウイルス、インフルエンザ等）の感染を防ぐため、必要に応じて各自マスクを用意してください。
(2) 咳・くしゃみがでる方はマスクを着用する等、咳エチケットを守り周囲の方への感染防止にご配慮ください。
(3) 休憩時間中他、ドア・窓等を開放して外気との換気を行う場合があります。寒暖については各自、体温調節が可能な服装で受験してください
(4)感染症等の感染を防ぐため、必要な指示および措置を講じる場合は、決定次第マイページでお知らせします。
(5)試験当日は、受験者の本人確認のため、受験票のほか顔写真付き証明書※の提示を求めます。
※原則として、免許証、マイナンバーカード、パスポート、在留カード等公的機関が発行したもの、または学生証。いずれかを提示できない場合は、事前にお問い合わせください。
なお、当日顔写真つき証明書を不携帯等により提示できない場合は、受験を認めません。

試験時間中の注意事項

【受験票等所持品の扱い】

1. 「受験票」は必ず机の上に置いてください。
2. 「受験票」の他に試験時間中、机の上に置けるものは、「黒鉛筆」「シャープペンシル」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り（電動式・大型のもの・ナイフを除く）」「時計（時計機能だけのもの）」「眼鏡」「使用が許可されている辞書」です。※ボールペンは使用できません。「飲食物」はかばん等の中にしまってください。
3. 「下敷き」「そろばん」「グラフ用紙」「定規」などの用具は使用できません。
4. アラーム機能のついた時計は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除してください。
5. 携帯電話・スマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末・IC レコーダー等の電子機器類は、試験教室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身に付けていたり、手に持っていると不正行為とみなされることがあります。アラームは、設定を解除しないと電源を切っていても鳴ることがありますので、注意してください。なお、試験時間中にかばん等の中で携帯電話・スマートフォン、スマートウォッチなどのウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音などが発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を教室外に持ち出し、実施本部で当該試験時間終了まで保管します。
6. 「耳せん」は、試験監督者の指示等が聞き取れないことがありますので、使用できません。
7. 試験教室内で、「英文字」「地図」「格言」等がプリントされている衣服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
8. 「ハンカチ」「ティッシュペーパー」「座布団」「ひざ掛け」「目薬」の使用を希望する者は、試験監督者に申し出て許可を受けてから使用してください。
9. 面接試験においては、指示がある場合を除き、電子機器類・資料の持ち込みを認めていません。

【解答上の注意】

指定された科目等以外での受験は認めません。また、出願した入試方式において、必要なすべての科目・面接等を受験していないと、失格となります。

【試験時間中の退室】

試験時間中は試験終了までは退室を認めません。試験中の発病またはトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて試験監督者の指示に従ってください。

ただし、一時退室が認められた場合でも、一時退室した分の試験時間の延長は認められません。

【試験時間中の試験監督者の指示】

試験時間中は、試験監督者の指示に従ってください。従わない場合は不正行為とみなし、退室させることがあります。なお、その場合における入学検定料返還の求めには応じません。

【不正行為】

次の行為は不正行為となることがあります。不正行為となった場合は失格となり、それ以降の受験はできません。また、すでに受験した科目の受験も無効となります。なお、その場合における入学検定料返還の求めには応じません。

1. カンニング（カンニングペーパー・参考書・使用が許可されていない辞書・他の受験生の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
2. 「下敷き」「そろばん」「グラフ用紙」「定規」など、使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
3. 試験開始の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
4. 試験終了の指示に従わず、筆記用具や消しゴムを持っていたり解答を続けること。
5. 試験時間中に、出題内容、あるいは解答を教えるなど他の受験生が有利となるような行為をすること。
6. 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末等を身に付けていること。
7. 試験時間中に携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチなどのウェアラブル端末等や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
8. 試験会場において他の受験生の迷惑となる行為をすること。
9. 試験会場において試験監督者等の指示に従わないこと。
10. その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
11. 不正行為が認められた場合、警察へ被害届を提出するなどの対応をとる場合があります。

【その他の注意事項】

1. 試験時間中に監督者が受験者の顔の確認を行います。「マスク」や「帽子」を着用している場合、本人確認のため、一時的に外すよう指示をすることがあります。
2. 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せ、航空機・自動車・風雨・空調の音、周囲の受験者の咳・くしゃみ・鼻をすする音、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。
3. 机・椅子・空調等の試験教室による相違は一切考慮しません。

合　格　発　表・入　学　手　続

１．合格発表

（1）「マイページ」内の「合否結果」で、合格発表日の 11:00 から合否確認ができます。
（2）「合格通知書」は、「マイページ」よりダウンロードできます。必要に応じ、印刷してください。
　※　「合格通知書」は郵送しません。
（3）合否についての問い合わせには、一切応じません。掲示発表は行いません。

２．入学手続

合格者は、「マイページ」内の「入学手続のしおり」（PDF）に従い、指定した入学手続締切日までに下記の手続きを行ってください。
① 納付金を納入してください。
② オンライン入学手続きを行ってください。
手続締切日までに上記①②の手続きが完了しない場合は、当該合格者に入学の意思がないものとみなし、締切後の入学手続きは一切受け付けません。詳しくは「入学手続のしおり」でご確認ください。
（1）納付金の内訳については、P13「納付金」に掲載していますので、確認してください。
（2）納入した入学金（入学申込金）は、「東洋大学大学院の合格した研究科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、事情の如何にかかわらず返還しません。また提出した書類は返還しません。
入学手続に関するページはこちら　https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/tetuduki/

在留資格

本学に入学を許可された外国人学生は、「留学」の在留資格を申請することが出来ます。ただし、大学が指定した期日までに、有効な在留資格を取得していない場合には、原則として入学できません。なお、「短期滞在」の在留資格で本学に入学することはできません。詳細については、出願前に必ず本学 Web サイトでご確認ください。
https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/zairyu_shikaku/

長期履修制度について

長期履修制度とは、博士前期・修士課程において職業（勤務の都合）や、育児、親族の介護のため、標準修業年限（2 年）で修了することが困難である場合、標準修業年限を超えた一定の期間（長期履修期間）にわたり計画的に教育課程を履修することを可能とする制度です。長期履修期間は、3 年です。なお、外国人留学生は申請することができません。大学院入学前に所定の手続が必要になります。長期履修制度の申請期間は次のとおりです。出願期間とは必ずしも同じではありませんのでご注意ください。
詳しくは本学 Web サイト（https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/long/）で確認してください。
【申請期間】

4 月入学予定者	4 月～12 月入試合格者	当該年度 2 月入試の出願期間
	2 月～3 月入試受験者	当該入試の出願期間
秋入学予定者		当該年度 8 月入試の出願期間

授業料後払い制度について

2024（令和 6）年度、大学院修士段階（修士課程・博士前期課程）の進学者を対象とした「授業料後払い制度」が国により創設されました。本制度は在学中の授業料を国が立て替え、大学院修了後、所得に応じて返還することで、授業料を「後払い」とする仕組みです。
本制度の利用については家計基準等の条件を満たす必要があります。出願時に所定の手続を行ってください。
また、入学後に申請を辞退された場合や、申請後に不採用となった場合には、本学が指定する期日までに授業料を納入していただく必要があります。期日までに納入の確認が取れない場合は、除籍となりますのでご注意ください。
詳しくは本学 Web サイト
https://sites.google.com/toyo.jp/gakubuscholarship/sc/index_graduate/JASSO?authuser=0#h.p7hxwfszrry2 を確認してください。

東洋大学教育ローンについて

本学では、入学予定者を対象に、金融機関との提携による「東洋大学教育ローン」制度を設置しており、入学金、授業料、実験実習料等の納入のためにご利用いただけます。東洋大学で学ぶ意志がありながら、経済的理由により就学が困難な学生に対して、入学時の経済的負担を軽減することを目的としています。なお、本制度は東洋大学へ確実に入学する方が対象となります。また、「東洋大学教育ローン」制度は、銀行ローンですから、確実な返済計画を立てたうえでお申込ください。内容の詳細は、以下の提携先金融機関にお問い合わせください。

提携先金融機関

三井住友銀行　　問い合わせ先：ネットローンプラザ 電話：０１２０-３３８-５５５

楽天銀行　　問い合わせ先：教育ローン専用ダイヤル 電話：０１２０-６１-６９１０

提携校コード:ＴＹＵ００００７４ 申込コード:１００１

納　付　金

下記の金額は、納入予定額のため、変更になる場合があります。

（2027 年度予定）　　（単位：円）

研究科			学費				計
			入学金（入学申込金）	授業料	一般施設設備資金	実験実習料	
理工学研究科 総合情報学研究科 ※総合情報学研究科は一般コース・公認心理師コースともに 環境イノベーション学研究科	博士前期課程	本学出身者※	―	550,000	130,000	120,000	800,000
		他大学出身者	270,000	550,000	130,000	120,000	1,070,000
	博士後期課程	本学出身者※	―	550,000	80,000	120,000	750,000
		他大学出身者	270,000	550,000	80,000	120,000	1,020,000

※本学の学部（通信教育課程・短期大学を除く）から大学院に進学する場合、入学金（入学申込金）は免除となります。

※本学の大学院博士前期(修士)課程から博士後期課程に進学する場合、入学金(入学申込金)は免除となります。

1. 入学金（入学申込金）の納入は初年度のみです。
2. 納付金は、入学手続時の全額一括納入（全納）と、授業料・一般施設設備資金・実験実習料を年 2 回に分けて納入する分割納入（分納）を選択することができます。
3. 納入した入学金（入学申込金）は、「東洋大学大学院の合格した研究科・専攻に入学し得る地位を取得するための対価」としての金員であるため、事情の如何にかかわらず返還しません。また、提出した書類は返還いたしません。
4. 長期履修制度の納付金等の詳細はホームページにてご確認ください。
5. 大学窓口での現金および海外からの送金は受け付けできません。

入学手続後の入学辞退と納付金の返還について

本学への入学手続を完了した後に、やむを得ない理由により入学辞退を希望し、期日までに本学が定める手続により届出をした者には、入学辞退を認め、入学金（入学申込金）を除く納付金を返還します。

詳細については、「入学手続のしおり」にてご確認ください。

2026 年秋入学生

提 出 期 限：2026 年 9 月 15 日（火）

返還予定日：届出があった月の 2 ヶ月先の末日

2027 年 4 月入学生

提 出 期 限：2027 年 3 月 31 日（水）

返還予定日：届出があった月の 2 ヶ月先の末日

問い合わせ先・提出先：経理部財務課

問い合わせフォーム

https://sites.google.com/toyo.jp/gakuhi/inquiry-fees

◆ 理 工 学 研 究 科 ◆

配点　筆記試験科目：各100点、面接：100点

－博士前期課程－

一般入試（全専攻）及び社会人入試（応用化学専攻のみ）

出願書類（英語能力証明書について）	一般入試（全専攻）及び社会人入試（応用化学専攻）博士前期課程では、TOEIC Listening & Reading Test（公開テストおよびIPテスト）のスコアで選考します。TOEIC Listening & Reading Test の公式スコア（公式認定証、デジタル公式認定証）、または本学で実施された TOEIC IP テスト（オンライン不可）のスコアレポート（個人成績表）の原本を提出してください。スコアは出願開始日から起算して 2 年以内に取得したものが有効です。出願を検討の方は出願期間に間に合うようにご準備下さい。出願期間内にスコア原本を提出できない場合は、出願期間前に川越事務部川越事務課までご相談ください。 ※スコアの換算式については、各専攻で独自に定めた換算を行います。換算式は公表しません。

〔一般入試〕

専攻方法	面接（口述試験）・書類審査・学力試験・**英語能力証明書**		
試験時間割	専攻	10:00～11:40	12:00～順次
	機能システム（2026 年秋入学） 機械工学（2027年4月入学）	材料力学、機械力学、熱力学、流体力学、制御工学、計測工学、プログラミング（C プログラミング，数値計算法） ※試験会場にて2科目を選択のこと	面接 （口述試験含む）
	電気電子情報	数学（応用解析学，線形代数学，論理数学）、電磁気学、電気回路、電子回路、プログラミング（C プログラミング，数値計算法） ※試験会場にて2科目を選択のこと	
	応用化学	物理化学、分析化学、有機化学、無機化学、生化学、 ※試験会場にて2科目を選択のこと	
	都市環境デザイン	コンクリート工学、構造力学、地盤工学、水環境工学、環境創成学、土木計画学、測量学、都市マネジメント学、水理学、景観工学 ※試験会場にて2科目を選択のこと	
	建築学	建築計画・意匠、力学・構造・材料、環境設備、 建築構法・建築生産、都市計画、建築一般 ※試験会場にて2科目を選択のこと	

※専門科目については、関数機能付電卓持込可。

〔社会人入試〕

出願資格	大学院への出願資格があることに加え、官公庁、企業等に在職していて、その官公庁、企業等の承諾を受け、入学後引き続き在職の意思があること		
選考方法	面接（口述試験）・書類審査・小論文（英語の設問を含む） ※応用化学専攻のみ：面接（口述試験）書類審査・**英語能力証明書**（小論文は実施しません）		
試験時間割	専攻	10:00～11:00	11:10～順次
	全専攻　※応用化学専攻を除く	小論文	面接

〔外国人留学生入試〕

出願資格	大学院への出願資格があることに加え、次の2つの条件を満たしている者 (1)外国籍を有している者 (2)受入教員の承諾のあった者	
選考方法	面接（口述試験）・書類審査	
試験時間割	専攻	10:00～順次
	全専攻	面接

※文部科学省が定める日本の大学を卒業した方は対象外です。

－博士後期課程－

一般入試（全専攻）及び社会人入試（応用化学専攻のみ）

出願書類（英語能力証明書について）	一般入試（全専攻）及び社会人入試（応用化学専攻）博士後期課程では、TOEIC Listening & Reading Test（公開テストおよび IP テスト）のスコアで選考します。TOEIC Listening & Reading Test の公式スコア（公式認定証、デジタル公式認定証）、または本学で実施された TOEIC IP テスト（オンライン不可）のスコアレポート（個人成績表）の原本を提出してください。スコアは出願開始日から起算して 2 年以内に取得したものが有効です。出願を検討の方は出願期間に間に合うようにご準備下さい。出願期間内にスコア原本を提出できない場合は、出願期間前に川越事務部川越事務課までご相談ください。 ※スコアの換算式については、各専攻で独自に定めた換算を行います。換算式は公表しません。

〔一般入試〕

選考方法	面接（口述試験）・書類審査・**英語能力証明書**	
試験時間割	専攻	10:00～順次
	全専攻	面接

〔社会人入試〕

出願資格	大学院への出願資格があることに加え、官公庁、企業等に在職していて、その官公庁、企業等の承諾を受け、入学後引き続き在職の意思があること		
選考方法	面接（口述試験）・書類審査・小論文（英語の設問を含む）、 ※応用化学専攻のみ：面接（口述試験）・書類審査・**英語能力証明書**（小論文は実施しません）		
試験時間割	専攻	10:00～11:00	11:10～順次
	全専攻　※応用化学専攻を除く	小論文	面接

〔外国人留学生入試〕

出願資格	大学院への出願資格があることに加え、次の2つの条件を満たしている者 (1)外国籍を有している者 (2)受入教員の承諾のあった者	
選考方法	面接（口述試験）・書類審査	
試験時間割	専攻	10:00～順次
	全専攻	面接（口述試験）

※文部科学省が定める日本の大学（大学院）を卒業（修了）した方は対象外です。

◆ 総 合 情 報 学 研 究 科 ◆

配点　面接：100点

－博士前期課程－

一般入試

出願書類（英語能力証明書について）	以下のいずれかの英語能力証明書（コピー可）を提出すること。 ※公認心理師受験資格取得希望者は不要。 ※英語能力試験の試験日が出願開始日の４年以内のものに限ります。以下のいずれか１つを提出してください。（コピー可） ・TOEFL ペーパー版テスト（PBT）またはインターネット用テスト（iBT） ・TOEIC Listening & Reading Test,　TOEIC IP,　TOEIC IP（オンライン） ・IELTS アカデミックモジュールテスト ・GTEC（4 技能版）CBT タイプ OFFICIAL SCORE CERTIFICATE ・TEAP Official Score Report ・IELTSTM Test Report Form（成績証明書） ・英検 CSE スコア証明書

〔一般入試〕

選考方法	面接（口述試験）・書類審査
試験時間割	10:00～順次
	面接（研究計画のプレゼンテーションおよび口頭試問を含む） 面接時に入学後の研究計画を５分間でプレゼンテーションしていただきます。 （プレゼンテーションと口頭試問あわせて 15 分間） 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。 パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。 ※公認心理師受験資格取得希望者のみ 本学への適正、心理学、統計学、研究法、公認心理師資格に関する口頭試問を行います。(25 分間) ※学内推薦での受験の方は 15 分間

〔社会人入試〕

出願資格	大学院への出願資格があること、または、本研究科で行う出願資格の事前審査に合格した者であることに加え、官公庁、企業等に在職していて、その官公庁、企業等の承諾を受け、入学後引き続き在職の意思があること
選考方法	面接（口述試験）・書類審査
試験時間割	10:00～順次
	面接（研究計画のプレゼンテーションおよび口頭試問を含む） 面接時に入学後の研究計画を５分間でプレゼンテーションしていただきます。 （プレゼンテーションと口頭試問あわせて 15 分間） 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。 パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。 ※公認心理師受験資格取得希望者のみ 本学への適正、心理学、統計学、研究法、公認心理師資格に関する口頭試問を行います。(25 分間)

〔外国人留学生入試〕

出願資格	大学院への出願資格があること、または、本研究科で行う出願資格の事前審査に合格した者であることに加え、次の２つの条件を満たしている者 (1)外国籍を有している者 (2)受入教員の承諾のあった者
選考方法	面接（口述試験）・書類審査
試験時間割	10:00～順次
	面接（研究計画のプレゼンテーションおよび英語の口頭試問を含む） 面接時に入学後の研究計画を５分間でプレゼンテーションしていただきます。 （プレゼンテーションと口頭試問あわせて 15 分間） 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。 パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。

※文部科学省が定める日本の大学（大学院）を卒業（修了）した方は対象外です。

－博士後期課程－

一般入試

出願書類（英語能力証明書について）	以下のいずれかの英語能力証明書（コピー可）を提出すること。 ※公認心理師受験資格取得希望者は不要。 ※英語能力試験の試験日が出願開始日の４年以内のものに限ります。以下のいずれか１つを提出してください。（コピー可） ・TOEFL ペーパー版テスト（PBT）またはインターネット用テスト（iBT） ・TOEIC Listening & Reading Test,　TOEIC IP,　TOEIC IP（オンライン） ・IELTS アカデミックモジュールテスト ・GTEC（4 技能版）CBT タイプ OFFICIAL SCORE CERTIFICATE ・TEAP Official Score Report ・IELTSTM Test Report Form（成績証明書） ・英検 CSE スコア証明書

〔一般入試〕

選考方法	面接（口述試験）・書類審査
試験時間割	10:00～順次
	面接（研究計画のプレゼンテーションおよび口頭試問を含む） 面接時に入学後の研究計画を５分間でプレゼンテーションしていただきます。 （プレゼンテーションと口頭試問あわせて 15 分間） 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。

〔社会人入試〕

出願資格	大学院への出願資格があること、または、本研究科で行う出願資格の事前審査に合格した者であることに加え、官公庁、企業等に在職していて、その官公庁、企業等の承諾を受け、入学後引き続き在職の意思があること
選考方法	面接（口述試験）・書類審査
試験時間割	10:00～順次
	面接（研究計画のプレゼンテーションおよび口頭試問を含む） 面接時に入学後の研究計画を５分間でプレゼンテーションしていただきます。 （プレゼンテーションと口頭試問あわせて 15 分間） 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。

〔外国人留学生入試〕

出願資格	大学院への出願資格があること、または、本研究科で行う出願資格の事前審査に合格した者であることに加え、次の２つの条件を満たしている者 (1)外国籍を有している者 (2)受入教員の承諾のあった者
選考方法	面接（口述試験）・書類審査
試験時間割	10:00～順次
	面接（研究計画のプレゼンテーションおよび口頭試問を含む） 面接時に入学後の研究計画を５分間でプレゼンテーションしていただきます。 （プレゼンテーションと口頭試問あわせて 15 分間） 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。

※文部科学省が定める日本の大学（大学院）を卒業（修了）した方は対象外です。

◆ 環境イノベーション学研究科 ◆

配点　筆記試験科目：100点、面接：100点

－博士前期課程－

一般入試

出願書類 （英語能力証明書について）	一般入試では、TOEIC Listening & Reading Test（公開テストおよび IP テスト）のスコアで選考します。TOEIC Listening & Reading Test の公式スコア（公式認定証、デジタル公式認定証）、または本学で実施された TOEIC IP テスト（オンライン不可）のスコアレポート（個人成績表）の原本を提出してください。スコアは出願開始日から起算して 2 年以内に取得したものが有効です。出願を検討の方は出願期間に間に合うようにご準備下さい。出願期間内にスコア原本を提出できない場合は、出願期間前に川越事務部川越事務課までご相談ください。 ※スコアの換算式については、専攻で独自に定めた換算を行います。換算式は公表しません。

〔一般入試〕

出願資格	大学院への出願資格があり、受入教員の承諾があった者。 ※出願時には、研究指導希望教員と面談の上「受入教員承諾書」の提出が必要です。	
選考方法	面接（口述試験）・書類審査・英語能力証明書・小論文（日本語または英語）	
	面接には研究計画のプレゼンテーションおよび口頭試問を含みます。 面接時に入学後の研究計画を 5 分間でプレゼンテーションしていただきます。 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。	
試験時間割	10:00～11:00	11:10～順次
	小論文	面接

〔社会人入試〕

出願資格	大学院への出願資格があること、または、本研究科で行う出願資格の事前審査に合格した者であることに加え、官公庁、企業等に在職していて、その官公庁、企業等の承諾を受け、入学後引き続き在職の意思があること。受入教員の承諾があった者。 ※出願時には、研究指導希望教員と面談の上「受入教員承諾書」の提出が必要です。	
選考方法	面接（口述試験）・書類審査・小論文（日本語または英語）	
	面接には研究計画のプレゼンテーションおよび口頭試問を含みます。 面接時に入学後の研究計画を 5 分間でプレゼンテーションしていただきます。 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。	
試験時間割	10:00～11:00	11:10～順次
	小論文	面接

〔外国人留学生入試〕

出願資格	大学院への出願資格があること、または、本研究科で行う出願資格の事前審査に合格した者であることに加え、次の 2 つの条件を満たしている者 (1)外国籍を有している者　(2)受入教員の承諾のあった者 ※出願時には、研究指導希望教員と面談の上「受入教員承諾書」の提出が必要です。	
選考方法	面接（口述試験）・書類審査・小論文（日本語または英語）	
	面接には研究計画のプレゼンテーションおよび口頭試問を含みます。 面接時に入学後の研究計画を 5 分間でプレゼンテーションしていただきます。 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。	
試験時間割	10:00～11:00	11:10～順次
	小論文	面接

※文部科学省が定める日本の大学（大学院）を卒業（修了）した方は対象外です。

－博士後期課程－

一般入試

出願書類 （英語能力証明書について）	一般入試では、TOEIC Listening & Reading Test（公開テストおよび IP テスト）のスコアで選考します。TOEIC Listening & Reading Test の公式スコア（公式認定証、デジタル公式認定証）、または本学で実施された TOEIC IP テスト（オンライン不可）のスコアレポート（個人成績表）の原本を提出してください。スコアは出願開始日から起算して 2 年以内に取得したものが有効です。出願を検討の方は出願期間に間に合うようにご準備下さい。出願期間内にスコア原本を提出できない場合は、出願期間前に川越事務部川越事務課までご相談ください。 ※スコアの換算式については、専攻で独自に定めた換算を行います。換算式は公表しません。

〔一般入試〕

出願資格	大学院への出願資格があり、受入教員の承諾があった者。 ※出願時には、研究指導希望教員と面談の上「受入教員承諾書」の提出が必要です。	
選考方法	面接（口述試験）・書類審査・英語能力証明書・小論文（日本語または英語）	
	面接には研究計画のプレゼンテーションおよび口頭試問を含みます。 面接時に入学後の研究計画を 20 分間でプレゼンテーションしていただきます。 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。	
試験時間割	10:00～11:00	11:10～順次
	小論文	面接

〔社会人入試〕

出願資格	大学院への出願資格があること、または、本研究科で行う出願資格の事前審査に合格した者であることに加え、官公庁、企業等に在職していて、その官公庁、企業等の承諾を受け、入学後引き続き在職の意思があること。受入教員の承諾があった者。 ※出願時には、研究指導希望教員と面談の上「受入教員承諾書」の提出が必要です。	
選考方法	面接（口述試験）・書類審査・小論文（日本語または英語）	
	面接には研究計画のプレゼンテーションおよび口頭試問を含みます。 面接時に入学後の研究計画を 20 分間でプレゼンテーションしていただきます。 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。	
試験時間割	10:00～11:00	11:10～順次
	小論文	面接

〔外国人留学生入試〕

出願資格	大学院への出願資格があること、または、本研究科で行う出願資格の事前審査に合格した者であることに加え、次の 2 つの条件を満たしている者 (1)外国籍を有している者　(2)受入教員の承諾のあった者 ※出願時には、研究指導希望教員と面談の上「受入教員承諾書」の提出が必要です。	
選考方法	面接（口述試験）・書類審査・小論文（日本語または英語）	
	面接には研究計画のプレゼンテーションおよび口頭試問を含みます。 面接時に入学後の研究計画を 20 分間でプレゼンテーションしていただきます。 試験会場には[Windows11/Microsoft Office 2024/Adobe Acrobat Reader]搭載パソコンを用意します。利用の場合はファイルを USB メモリ（Type-A）で持参、またはパソコンを持参してください。パソコンの出力接続は HDMI ケーブル（タイプ A）を用意します。	
試験時間割	10:00～11:00	11:10～順次
	小論文	面接

※文部科学省が定める日本の大学（大学院）を卒業（修了）した方は対象外です。

出願書類一覧（博士前期課程）

研究科・試験区分 ＼ 提出書類		志願票①②	志願票③（外国籍の志願者のみ）	履歴調書	調査書	入学後の研究計画書	在職証明書	機関承諾書	受入教員承諾書	指導教員所見	卒業（見込）証明書・成績証明書（改姓している場合は戸籍抄本を添付）	英語能力証明書の写し	日本語能力に関する証明書【海外の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の外国籍の志願者のみ】	**（外国籍の方のみ）**在留カードの両面コピー※在留資格・在留期間が記載されたもの	備考
				（所定用紙）											
理工学研究科	一般	○	○	○	○	○				○※1	○※2	○	○	○	※1：海外の大学を卒業した外国籍の方が受験する場合は不要 ※2：大学評価・学位授与機構で出願資格を得る者は、学位授与証明書（学位授与申請受理証明書）、成績証明書等学位取得に係る証明書すべて ※3：応用化学専攻のみ提出が必要
	社会人	○	○	○	○	○	○	○		○※1	○※2	○※3	○	○	
	外国人留学生	○	○	○	○	○			○		○		○	○	
総合情報学研究科	一般	○	○	○	○	○				○※1	○※2	○※3	○	○	※1：海外の大学を卒業した外国籍の方が受験する場合は不要 ※2：大学評価・学位授与機構で出願資格を得る者は、学位授与証明書（学位授与申請受理証明書）、成績証明書等学位取得に係る証明書すべて ※3：公認心理師受験資格取得希望者は除く
	社会人	○	○	○	○	○	○	○		○※1	○※2		○	○	
	外国人留学生	○	○	○	○	○			○		○		○	○	
環境イノベーション学研究科	一般	○	○	○	○	○			○		○※1	○	○	○	※1：大学評価・学位授与機構で出願資格を得る者は、学位授与証明書（学位授与申請受理証明書）、成績証明書等学位取得に係る証明書すべて
	社会人	○	○	○	○	○	○	○	○		○※1		○	○	
	外国人留学生	○	○	○	○	○			○		○		○	○	

出願書類一覧（博士後期課程）

研究科・試験区分 ＼ 提出書類		志願票①②	志願票③（外国籍の方のみ）	履歴調書	調査書	入学後の研究計画書	在職証明書	機関承諾書	受入教員承諾書	指導教員所見	卒業（見込）証明書・成績証明書（改姓している場合は戸籍抄本を添付）	英語能力証明書の写し	日本語能力に関する証明書【海外の大学・大学院を卒業（見込）または修了（見込）の外国籍の志願者のみ】	（外国籍の方のみ）在留カードの両面コピー ※在留資格・在留期間が記載されたもの	備考
				（所定用紙）											
理工学研究科	一般	○	○	○	○	○				○ ※1	○	○	○	○	※1 海外の大学を卒業した外国籍の方が受験する場合は不要 ※2: 応用化学専攻のみ提出が必要
	社会人	○	○	○	○	○	○	○		○ ※1	○	○ ※2	○	○	
	外国人留学生	○	○	○	○	○			○		○		○	○	
総合情報学研究科	一般	○	○	○	○	○				○ ※1	○	○	○	○	※1 海外の大学を卒業した外国籍の方が受験する場合は不要
	社会人	○	○	○	○	○	○	○		○ ※1	○		○	○	
	外国人留学生	○	○	○	○	○			○		○		○	○	
環境イノベーション学研究科	一般	○	○	○	○	○			○		○	○	○	○	
	社会人	○	○	○	○	○	○	○	○		○		○	○	
	外国人留学生	○	○	○	○	○			○		○		○	○	

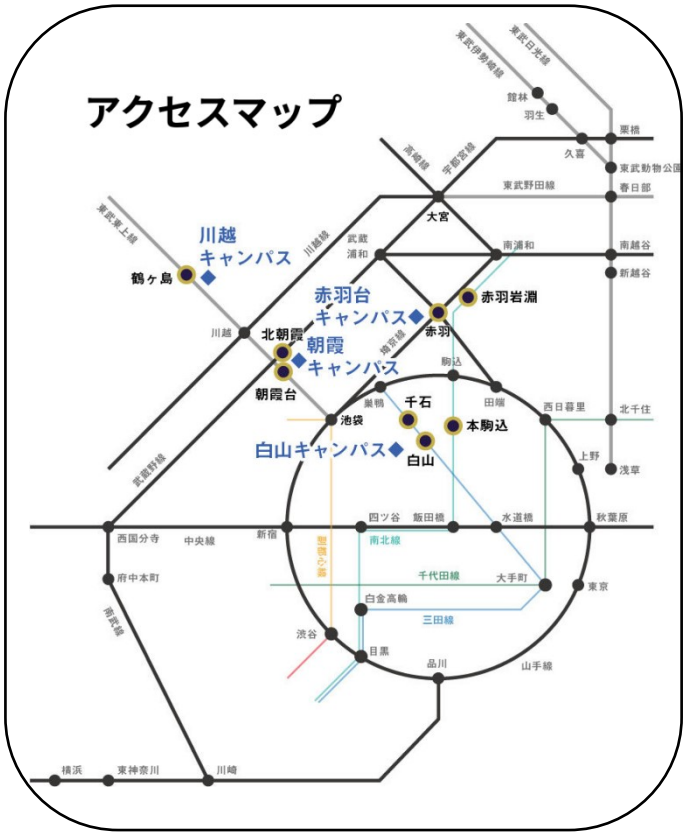
交通案内
川越キャンパス 〒350-8585 埼玉県川越市鯨井 2100 ●東武東上線 「鶴ヶ島」駅下車、徒歩 10 分

入試に関する問い合わせは

理工学研究科 総合情報学研究科 環境イノベーション学研究科	川越キャンパス

川越事務部川越事務課　　TEL: 049-239-1313

E-mail: mlkdaigakuin@toyo.jp

URL: https://www.toyo.ac.jp/academics/gadmissions/

東洋大学